







大好きな海へ





わたしにとって、海は特別だ。海は、わたしを、
なつかしい場所へ、いっきにタイムスリップ
させてくれる。



青くて広い海を見ると、エメラルドグリーン
とブルーがまざったような、あま美のきれ
いな海を思い出す。美しいさんごしょうの海
で、思いきり泳いだことを思い出す。その時
見た夕日が、海にきらきらとうつるけしきを思
い出す。海のおいや、波の音を思い出す。



青くて広い海を見ると、たくさんの友だち
や先生、大好きな人たちのえ顔を思い出す。
今すぐみんなに会いたくなる。



どこまでもつづく、広くて青い海は、大女子
きなあま美の海とつながっている。わたしと、
わたしの大好きな人たちをつないでくれ
る。わたしは、そんな風に、鹿児島とあま美をつ
ないでくれている広い海に、思いきり「ありがと
う」と言いたい。なつかしくて心をほか
ほかにしてくれる海に、「ありがとう」を伝え
たい。「ありがとう、あま美の海。」りほより。

